

## 江戸川河川事務所 水質事故対策訓練が開催されました

11月29日（水）に都、県、自治体、国の担当者を対象に、松戸排水機場内及び坂川で水質事故訓練が開催されました。訓練は午前中の講義の後、午後は水質分析、オイルマット設置など実践的な訓練を行いました。江戸川の水は都県民の水道水に利用しているため、水質事故が発生したら直ちに対応が必要となります。

講義中



オイルフェンス・マット設置訓練



水質分析説明中



水質分析中



## 江戸川管内土砂改良工事進捗状況について

土砂改良工事とは、性状の違う複数の建設発生土や河道を掘った土砂を堤防の土として有効活用するため、土砂改良（攪拌混合）を行い、堤防に使える土砂の生産を行う工事です。また建設発生土ストックヤード（吉川・流山）の維持管理をあわせて行っています。

### 【吉川ヤード】

工事名 H28 吉川土砂改良工事  
施工業者 小川工業(株)  
生産度量 51,300m<sup>3</sup> (12月18日時点)  
進捗率 100% (全体予定量51,300m<sup>3</sup>)

本工事は無事に土砂改良が終了し、土砂改良機の搬出を行いました。今後の予定は吉川ストックヤードの維持管理及び土砂の受入業務になります。(施工者)

プラントを解体している状況



### 【流山ヤード】

工事名 H28 江戸川管内土砂改良工事  
施工業者 金杉建設(株)  
生産土量 57,600m<sup>3</sup> (12月19日時点)  
進捗率 100% (全体予定量57,600m<sup>3</sup>)

12月中旬で土砂の生産は完了し、その土砂を築堤に使用する別の施工業者さんがダンプトラックを用いて搬出しています。河川出入口となる玉葉橋の通行においては、土砂による路面の汚れ等が無いよう管理徹底したいと思います。(施工者)

荷台の清掃状況



タイヤの洗浄状況



## 不法係留船調査を実施しました

今年度も松戸出張所管内の不法係留船調査を実施し、警告シールにより撤去指導をしました。

管内には約30隻の不法係留船がありますが、不法係留船は河川法に違反しているだけでなく、洪水時に流出し、橋梁や水門等に引っ掛かり流水を阻害する恐れがあります。また、放置されている船舶については沈没しエンジンからの油漏れ事故が発生する恐れがあります。

なお今年度は、松戸出張所管内で上流からの漂流船を2隻回収しています。

今後、船舶所有者には撤去の指示書を送付し、悪質の場合は河川法違反で警察への通報をし、所有者不明船については簡易代執行にて撤去を予定しております。



## 松戸出張所管内の樹木伐採を行っています

H29松戸河川維持工事（金杉建設(株)）により河川内で治水上問題となる樹木の伐採を行っています。

樹木をそのまま放置すると出水時に流れて水門や橋梁を傷つけたり、川の流れを阻害する恐れがあります。



### 写真館



### あとがき

左の写真は、H28松戸水門耐震対策工事の施工者徳倉建設(株)の担当者が松戸水門から撮影した写真です。

沈む太陽がちょうど富士山の頂きにかかったものです。めったに撮影出来るものではないようです。

主水だより編集責任者:管理第二係 斉藤